



## 『出生前診断の意思決定に寄り添う』

～今改めて旧優生保護法について考える～

2019年4月に「旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者に対する一時金の支給等に関する法律」が成立しました。また、2013年から臨床研究として行われ始めた新型出生前診断（母体血胎児染色体検査：NIPT）は市場のニーズが先行し、関連学会からの指針（日本産科婦人科学会 2019年6月改定）の方針が追いついていないのが現状です。命に寄り添う助産師として、社会に潜む優生思想について向き合い、これからの支援に活かすための学びを共有する機会にしたいと思います。

**日時：令和3年3月6日(土)10時30分～12時**

**講師：千代 豪昭 先生**

クリフム夫律子マタニティクリニック 副院長

元 お茶の水女子大学大学院 遺伝カウンセリングコース教授

**方法：zoomによるオンラインセミナー**

\*助産実践能力習熟段階（CLoCMiP®）レベルⅢ、ウィメンズヘルスケア能力  
該当研修です。

\*申込方法：ホームページ（定例研修会・各種講座）からお申込みください。

\*先着100名

\*締め切り：令和3年2月27日（土）

*参加費	大阪府助産師会会員	3,300円
	非会員(他都道府県会員・一般)	5,500円
	学生	550円

\*参加費は振込です。振込先は申込後お知らせします。

\*入金後のキャンセルはできません。

\*振込み確認後受講に必要なURL、ID、パスワード等をメールで送信致します。

\*受講確認後該当者に修了証、日本助産師会の継続ポイント、大阪府助産師会の受講ポイントを郵送させていただきます。

住所…大阪市天王寺区細工谷1-1-5 TEL…06-6771-6537

URL…<http://www.josansi.org/>

E-mail …[kensyu-mousikomi@josansi.org](mailto:kensyu-mousikomi@josansi.org)

企画：一般社団法人 大阪府助産師会 勤務助産師部会

COVID-19 対応のため令和2年7月担当予定であった定例研修会の担当月が変更となっています。